

第49回定期大会 アフターコロナを踏まえて前進あるのみ！

「接客は日本交通が一番マシだから それでいいのか!? 桜にN!

今期の総括

菊池委員長は冒頭挨拶で今期一年の組合活動への理解と協力に感謝の意を示した。「昨年引き続き感染防止対策を最優先とし書面で意見を伺うなどしたが対面で集まらないというのはやはり寂しく、改めて人と人とのつながりを大切にしなければならぬと感じた」

「今期、秋闘では11勤務月の2公出とお年賀、春闘では初のスト権投票を行い、横浜北線帰路高速料金の会社負担や乗場入構券廃止、解決一時金を獲得したが会社に対して『労働組合は労働者の



挨拶をする菊池委員長

祝辞披露

「全自交労連中央本部」「全国自動車交通労働組合東京地方連合会」「全自交岩手地方本部」「全自交愛知地方連合会」「日交労働組合」「日交労働組合 赤羽支部」「日交労働組合 板橋支部」「日交労働組合 湾岸支部」「改進黨労働組合」「全自交羽田交通労働組合」「ワイエム交通労働組合」「日本交通横浜労働組合」「大和自動車交通労働組合」「帝都自動車交通労働組合」「京王自動車労働組合」「大日本労働組合」「全コンドル労働組合」「日本輸送サービス労働組合連合会」から団結を誓う強いメッセージを頂きました。ありがとうございました。

く、改めて人と人とのつながりを大切にしなければならぬと感じた」

「今期、秋闘では11勤務月の2公出とお年賀、春闘では初のスト権投票を行い、横浜北線帰路高速料金の会社負担や乗場入構券廃止、解決一時金を獲得したが会社に対して『労働組合は労働者の品質にも責任をもつ』という約束を果たしているとは言いがたい。この約束は皆さんのご協力なしには果たすことはできない。今期も成果を勝ち取るため、引き続きご協力をお願いしたい」と参加者に呼びかけました。

また、「ご病気で亡くなられた組合員のことにもふれ、組合員全員の健康管理を促しました。

運賃値上げについて

また11月14日から発表されている運賃値上げについても触れ、「14・24%の値上げを認められた理由に燃料費高騰はあるものの、乗務員の賃金労働条件改善に8%の反映をさせることを条件とされたことは、これまで労働組合が制度・政策要求で訴え続けてきた成果だと感じている。運賃値上げを歓迎する一方で乗り控えも必ず起こることを忘れてはいけません。14・24%の責任は重い」として、これまで以上に高い品質の輸送を提供し、お客様に値上げを納得して頂く努力をすることは乗務員の義務だと指摘しました。最近ニュースでプロドライバーの大きな事故が目立ちます。「安全・安心・迅速な対応と快適輸送を行うことはタクシー乗務員の義務であり、誇りだということ

とを今一度、自覚して頂きたい」

ライドシェアについて

Uber・DiDiもコロナ禍の影響を受け大幅赤字。白タク合法化には至っていない。しかし激安定額乗り放題と称して全国展開を目標するmobiiが新たな敵として我々の市場を脅かしている。今後も全自交を通じて反対の運動を続けていく。

タクシー業界について

国の制度を利用して持ちこたえられずに廃業した事業者者が多数いるなかで、日交グループはお客様から支持されるための乗務員の努力と事業者の営業努力が実を結び現在の実績に繋がっています。最後に「未だ収束の見えないコロナ禍だが行動制限が緩和され始め、我々はコロナとの共存を踏まえて先に進

「2022活動報告」「2022決算報告」満場一致で承認



まなければならぬと認識している」としたうえで「今後も、桜にNに結集するそれぞれが質を高める努力をしていくことが最も重要だ。ここで決定された内容で2023年度の運動を進めていくため、しっかりと審議をして頂きたい。団結して賃金・労働条件の改善を勝ち取りましょう」と締めくくりました。



「ガンバロー！」こぶしを突き上げる組合員

筒井書記長より「2022年度活動報告」岩淵財政担当より「2022年度決算報告」がありました。吉田悟会計監査より10月2日に行われた会計監査で全ての帳簿が適正かつ正確であったことが報告されました。「2022活動報告」決算報告は満場一致で承認されました。



岩淵財政担当



吉田会計監査

2023運動方針と会計予算が決定！

《2023運動方針》

第1号議案 2023年度運動方針案
 第2号議案 2023年度一般会計予算案
 2023年度特別会計予算案

筒井書記長より「2023年度運動方針案」が、菊池委員長より「2023年度会計予算案」の提案がありました。質疑はなく、満場一致で承認されました。



筒井書記長

- 1, 公共交通としてのタクシーを守る 制度・政策要求実現の戦い
- 2, 東洋交通における賃金・労働条件改善の要求と闘い
- 3, 組織強化と拡大の戦い
- 4, 法対活動について
- 5, 安全マネジメント活動への取り組み
- 6, 文体活動について
- 7, カンパ活動について

値上げの影響どうなる

これまで東京特別区・武三地区において運賃改正要請をしてきましたが、国土交通省は「サービスの向上や乗務員の労働環境改善のため」として2022年10月11日付で新たな運賃を公示しました。同年11月14日運行分より実施されます。改定後の運賃は、普通車上限の初乗り額が420円から500円、加算額が80円から100円となり、乗車距離は初乗り1・052kmから1・096km、加算距離が233mから255mとなります。エリア定額の料金もそれに準じて変更

苦境の今こそ品質向上

なっています。詳細は日本交通のホームページに掲載しているので各自でご参照ください。値上げをするに必ずと言っていいほど起こるのは「乗り控え」です。今後迎える年末の繁忙期にはあまり感じられないでしょうが、年明けにはほぼ間違いなく起こると予想されます。ここで「値上げだ！良かった！」と油断するか、「接客・接遇でどれだけ他社と差をつけられるかが勝負だ！」と邁進できる

クラブポイント授与・定年功労者表彰



各クラブの代表者にポイントが授与されました。2022年度は署名活動の協力や提出物期限の加算ポイントがプラスされました。2023年度は積極的に参加してクラブポイントを勝ち取ろう！

《今年度の定年功労者の対象者》
 2648 齊藤光一氏 2700 松本進二氏
 5261 中井英則氏 5762 齊藤 均氏



代表で表彰された齊藤光一氏(2648)↑ お酒が大好きで、お茶目なところもありますが、モニタリングに当たるとほとんど満点を取ってくるような尊敬すべき大先輩です。

旗開き新年会

共済
 東洋交通労働組合
 共済組合

2023

1/8(日)



in 池袋外口ポリタンホテル

自動運転化で代われないものは？

自動運転タクシーの実用化に向けて、先進国の自動車メーカー等による公道での実証実験が過熱の一途を辿っています。システムとしては自動運転レベル4の技術が開発されれば、ドライバー不要のタクシーが運行されることになり、安全性を高めるためのシステムが必要になりますが、海外ではすでに米国のWaymo(ウェイモ)が実用化されています。実際に乗車した人からは「減速加速がスムーズで気づかないくらいだった」との感想も出ているそうです。国内でも実証実験が盛んに行われていて、地域限定での無人バスは各地で運行しています。

米国の調査会社「アーク・インベストメント」が発表したレポートによると、自動運転タクシーの移動コストは従来に比べ、約1/3分の1になるとされており、安全確保をクリアすれば利用者のにとって最大のメリットとなります。自動運転タクシーが当たり前のようになり、乗客を乗せて、市街地を走行する光景がすぐそこまで迫ってきているようです。しかしあくまでタクシー乗務員は接客業でありサービス業です。高齢者や子供連れ、大荷物を持ついたり、車椅子利用など特に社会的弱者に対する手厚いサポートは人でなくては出来ない業務といえます。自動運転では得られない満足感をお客様に提供できるよう、気遣いやおもてなしにより一層配慮しましょう。

